

向山誠齋雜記

全 47 卷

■監修 大口勇次郎 ■解題 針谷武志

A5 判上製／函入

- 嘉永・安政篇 全 21 卷揃定価：本体 483,000 円＋税 ISBN4-8433-0283-X C3321
 - 第 1 回配本 全 10 卷揃定価：本体 230,000 円＋税 ISBN4-8433-0229-5 C3321
 - 第 2 回配本 全 11 卷揃定価：本体 253,000 円＋税 ISBN4-8433-0271-6 C3321
- 天保・弘化篇 全 26 卷揃定価：本体 598,000 円＋税 ISBN4-8433-0771-8 C3321
 - 第 1 回配本 全 13 卷揃定価：本体 299,000 円＋税 ISBN4-8433-0772-6 C3321
 - 第 2 回配本 全 13 卷揃定価：本体 299,000 円＋税 ISBN4-8433-0773-4 C3321

幕府機密文書の宝庫「向山誠齋雜記」より、 財政史料をはじめ、幕末蝦夷地史料等を初刊行！

本書の特色

- 未刊史料を含む幕政史料の刊行－北方・蝦夷地史料から財政史料まで
向山誠齋の筆写した行政文書・記録類・先例類は幕府内部史料で、勘定方の財政史料、箱館奉行所時代の蝦夷地関係史料は原史料が失われているためとくに貴重である。まず、幕末蝦夷地史料が中心の嘉永・安政篇から配本を開始し、次に天保改革時の勘定所記録の多い天保・弘化篇を刊行する。
- 幕臣研究の史料としても白眉
行政文書のみでなく、一幕臣の筆写によるコレクションの全体像は、未だ不十分な幕臣研究の貴重な史料となる。
- 鮮明な印刷
本書は、誠齋の墨筆をそのまま生かした鮮明な影印版の提供に心がけ、朱筆は「*」で示し、冊子内の部分収録は、前後の省略丁数を示すなど、丁寧に鮮明な状態の史料提供を心がけた。これにより、とかく誤読・誤植の多い翻刻版の誤りが初めて訂正できる。
- 利用者の便宜を配慮した最終巻
最終巻には、解説ならびに「誠齋雜記」の詳細目次を提示し、未収録のテキストについてもそこで明示する。

| | | |
|-------------|--|-----|
| 申 込 書 | ゆまに書房 Tel.03(5296)0491 Fax.03(5296)0493 | |
| | 向山誠齋雜記 嘉永・安政篇 全 21 巻 揃定価：本体 483,000 円＋税 | |
| | 向山誠齋雜記 天保・弘化篇 全 26 巻 揃定価：本体 598,000 円＋税 | |
| | セット | |
| お名前 | | |
| ご住所 | | |
| | Tel: | () |